



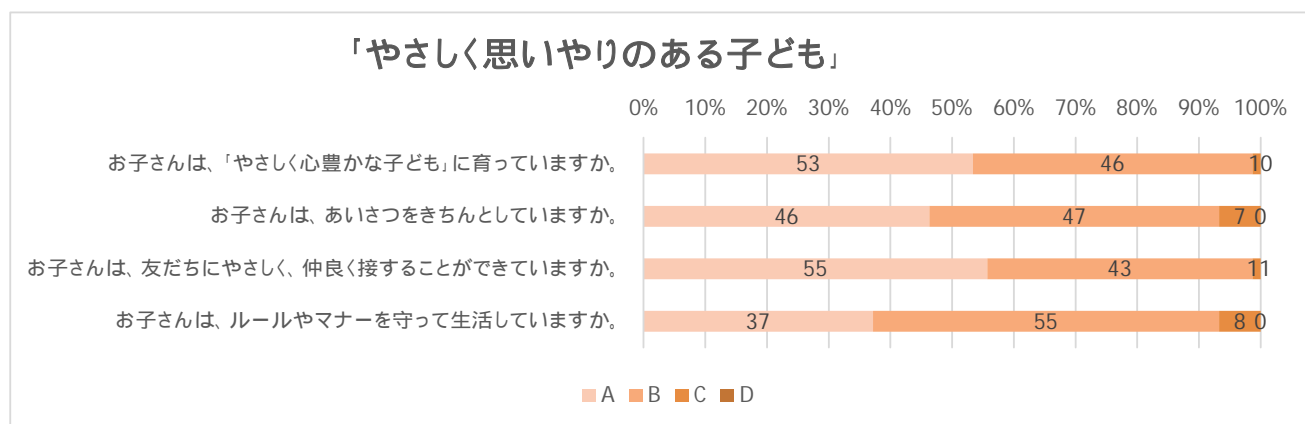
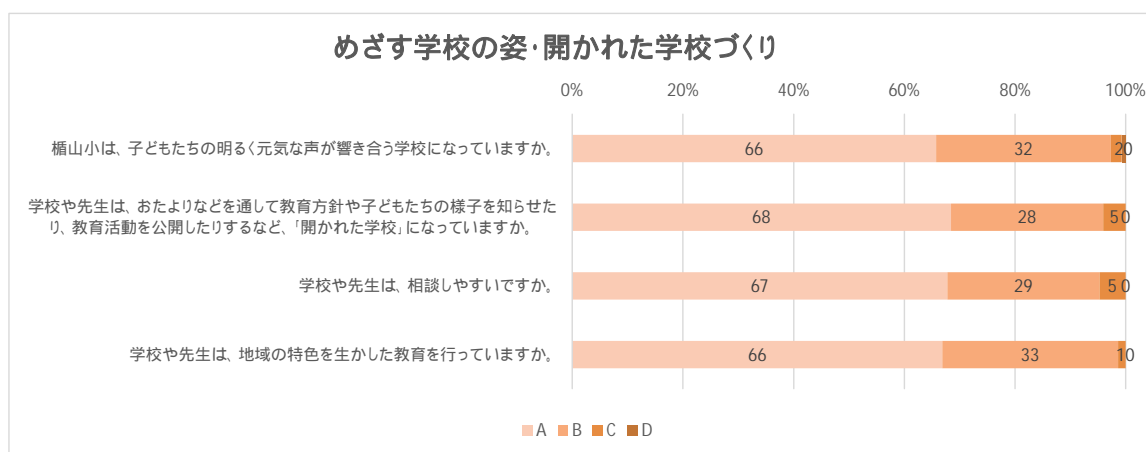
よつば



令和2年度 楯山小学校だより 「よりよい学校を目指して」 NO.7 文責 神保 由美

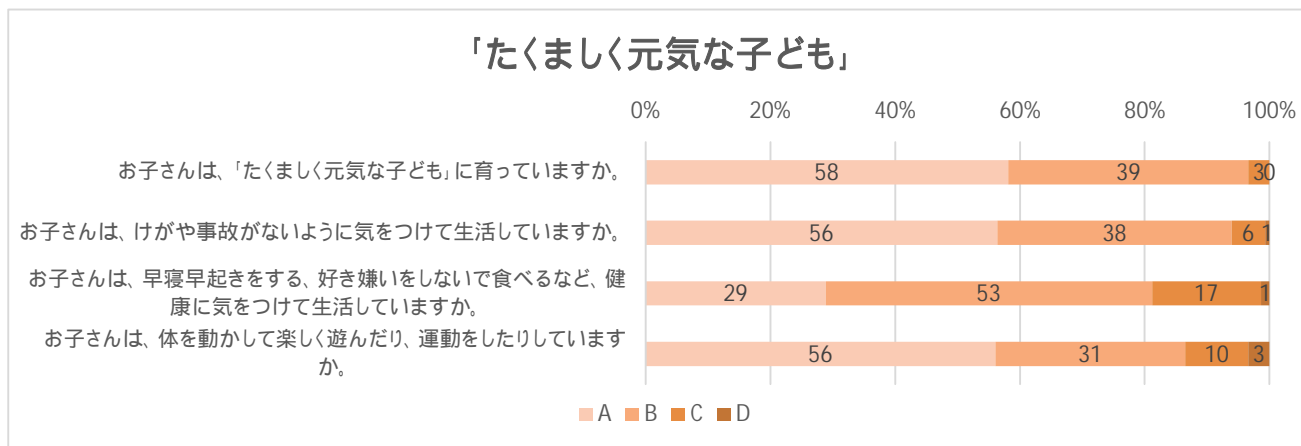
保護者アンケートの結果から

今年も、「たくましく元気な子ども、やさしく思いやりのある子ども、学びに向かう子ども」を「めざす子どもの姿」に掲げ、日々教育活動にあたってきました。達成状況について保護者の皆様の声を聞き、改善の方向を探るために12月にアンケートを実施しました。いじめアンケートに続き、151名全校生の保護者の方から回答率100%というご協力をいただきました。コロナ禍の中、お子さんの健康や生活、学習に高い関心やご心配をおもちであることが伝わってきます。また、貴重なご意見もいただきました。結果をお知らせするとともに、今後重点的に取り組むことについてご報告します。今後も、どうぞご協力をお願いいたします。

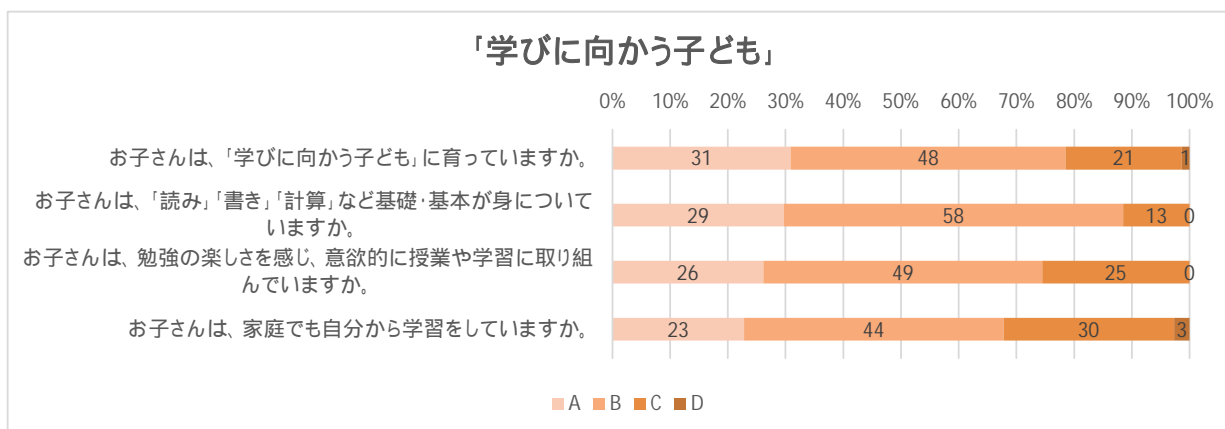


○いずれも、「Aあてはまる」「Bややあてはまる」が90%以上のよい評価をいただきました。今後も、子どもたちの明るい声の響く学校を目指して、地域に根ざした学習、仲間との温かい関わりを深めていきます。(裏面に続く)

- 「情報発信」や「相談しやすさ」にも高い評価をいただきましたが、「Cややあてはまらない」の方も7人ずつおいででしたので、いっそう努力していきたいと思えます。
- あいさつについては、2年連続で前年度より高い評価をいただけていますが、まだ個人差があることや、場面によることが課題です。引き続き重点として力を入れていきます。
- 「ルールやマナーを守る」については、昨年度より「A」が減りその分「B」「Cあまりあてはまらない」が増加しています。コロナ休校や様々な制限が影響しているのでしょうか。ご家庭と情報共有しながら全職員が同じ姿勢で指導にあたり、「ルールを守ることで自分が守られる」「守って当たり前」という規範意識を育てていきます。



- 「早寝早起き、好き嫌いのない食事など健康的な生活」「体を動かして運動」の2項目について、昨年度は90%超えでしたが、今年度は80%台に留まりました。やはり休校や自粛生活の影響が及んでいることを感じます。学習中イスに座る姿勢が保てない(体幹が弱い)という問題にもつながっているかも知れません。「栄養、運動、休養(睡眠)」のよいリズムで健康に過ごせるよう、「いきいき健康週間」の取り組みなどを通して、ご家庭とともに頑張ります。



- 『学びに向かう子ども』については、他の分野より評価が思わしくなく、楯山小の課題です。昨年度に続き、「基礎・基本は定着している」が、「楽しく意欲的に授業や学習に取り組むこと」や「自分から進んで家庭学習に取り組むこと」に課題を感じている保護者の方が20%を超えています。基礎・基本の定着についても、昨年度より「A」が減り、「C」が増えていますので、受け身の姿勢や家庭学習時間が少ないことと影響しあっていると考えられます。
- 授業では、興味・関心をもてるような課題の提示や、解決に向かって主体的に取り組んだり多様な自己表現に挑戦したりできるように指導していきます。また、家庭学習や読書の時間が確保され、進んで取り組めるように、保護者の皆様と連携して改善を図っていきます。